

FOREX
EXCHANGE

俺のMT4

操作マニュアル

俺のMT4 取引方法について

取引方法について

成行注文

その時点でのレートで売買する方法です。

新規注文

取引タブに登録されている取引通貨をダブルクリック、もしくは取引通貨を選択して「F9キー」を押すと下記の注文画面が表示されます。



1. 通貨ペアの確認
2. 数量に「ロット数」を入力
※1ロット=10万通貨になります。
3. 注文種別が「成行注文(新規または決済取引)」になっていることを確認
4. レートの確認
5. その他の注文内容を確認後、
「新規取引:成行買い」をクリックすると新規注文が送信されます。
(売り成行注文の場合は「新規取引:成行売り」を選択してください)

ワンクリック注文方法

チャート左上にある「▽」をクリックすることでワンクリック注文のパネルが表示されます。



パネルには「SELL」「BUY」とレートが表示されますので、取引数量を設定して、価格が記載されている場所をクリックして頂ければ、注文をすることができます。



決済注文

ターミナル画面の取引タブ内で、決済したい保有ポジション上を右クリックし「決済注文」をクリックすると決済注文が可能になります。



※この時、「新規取引:成行売り」または「新規取引:成行買い」をクリックすると相殺決済とならず新規ポジションが成立しますのでご注意ください。
(反対売買の場合は両建となります)

手数料	スワップ	損益
0	0	2 x
		2

また、ターミナルウインドウ右側にある、「×」をクリックしても決済注文をすることが出来ます。

指値・逆指値注文

お客様が指定した値に市場価格が到達した場合に注文を出す方法です。

買い指値 (Buy Limit) の場合	現在のレートより低い値で買い注文を設定
買い逆指値 (Buy Stop) の場合	現在のレートより高い値で買い注文を設定
売り指値 (Sell Limit) の場合	現在のレートより高い値で売り注文を設定
売り逆指値 (Sell Stop) の場合	現在のレートより低い値で売り注文を設定

新規注文

チャート上の現在レートより上の位置で右クリックした場合

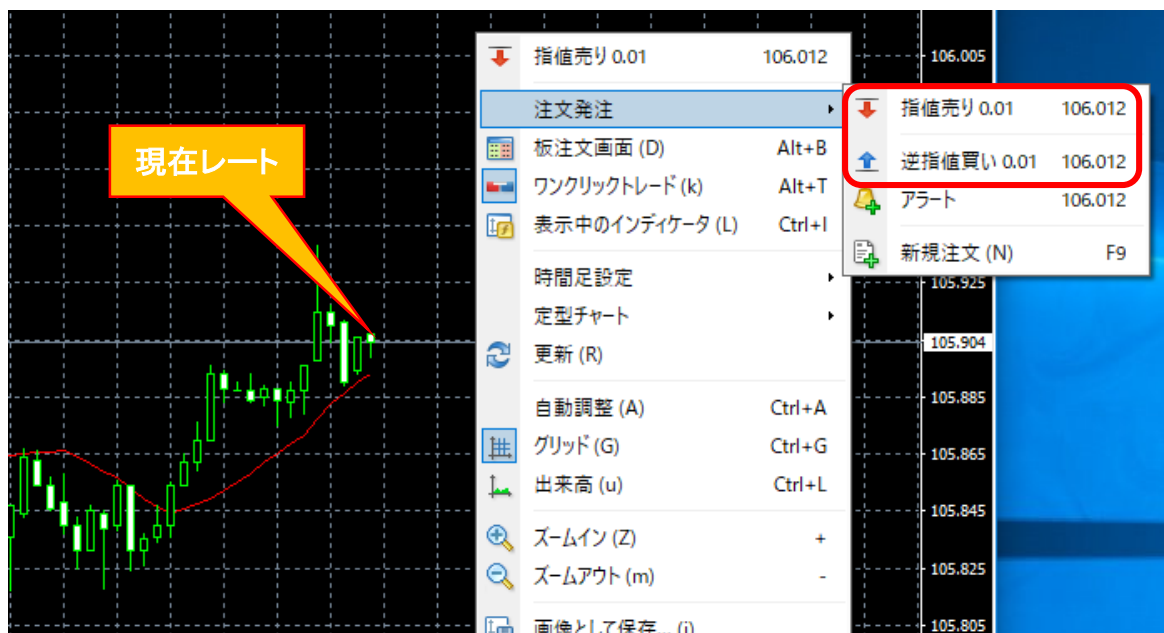
「注文発注」より【指値売り】または【逆指値売り】を選択することができます。



注文方法

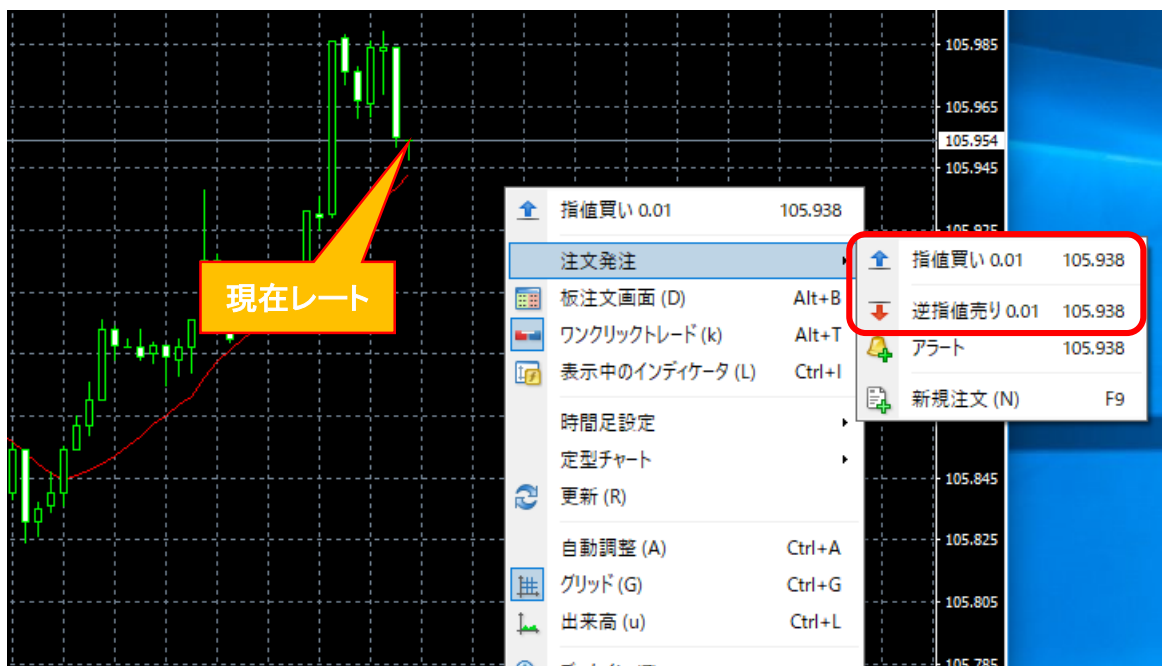
チャート上の現在レートより上の位置で右クリックした場合

「注文発注」より【指値売り】または【逆指値買い】を選択することができます。



チャート上の現在レートより下の位置で右クリックした場合

「注文発注」より【指値買い】または【逆指値売り】を選択することができます。



新規注文

チャート上の現在レートより上の位置で右クリックした場合

「注文発注」にマウスを合わせて「新規注文」をクリックします。



注文の発注画面が表示されます。

「注文種別」で「指値または逆指値注文(新規注文)」を選択します





「指値または逆指値注文(新規注文)」を選択した後、株の画面が切り替わります。
「注文種別」でご希望の注文を選択してください。



「注文種別」を決定した後、「価格」を設定し「発注」ボタンをクリックして完了です。
完了するとウインドウが自動で閉じます。
※約定までの有効期限も設定することも出来ます。

リミット(決済指値)注文

- ・ リミット注文は俺のMT4では決済指値注文と表示されています。
- ・ 主に利益を確定させる指値注文の一種として使用されます。
- ・ 新規成行注文にリミットを設定することが出来ます。
- ・ 保有ポジションにリミットを設定することが出来ます。
- ・ 新規指値・逆指値注文時に同時にリミットを設定することが出来ます。(If Done)

新規成行注文にリミットを設定する

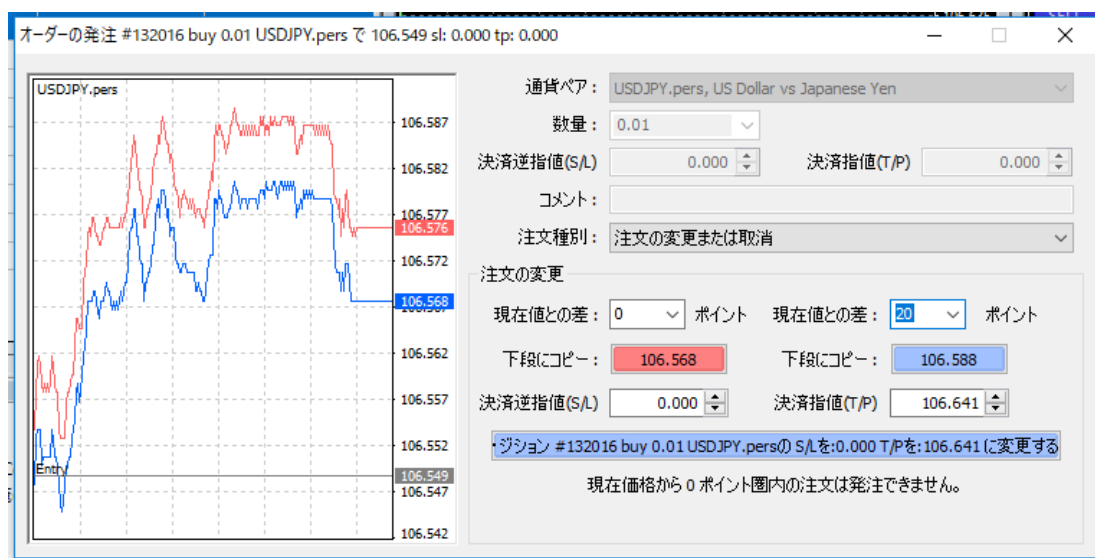
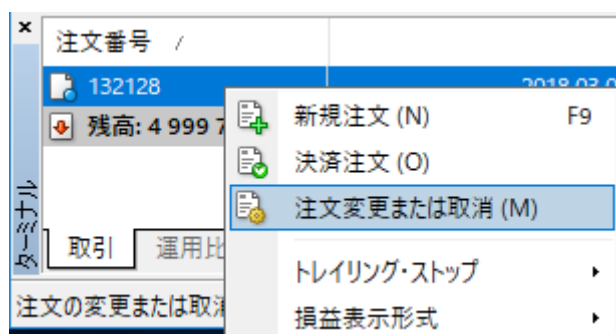
取引タブに登録されている取引通貨をダブルクリック、もしくは取引通貨を選択して「F9キー」を押すと下記の注文画面が表示させます。



1. 通貨ペアの確認
2. 数量に「ロット数」を入力
※1ロット=10万通貨になります。
3. 注文種別が「成行注文(新規または決済取引)」になっていることを確認
4. ①レートの確認
5. ②「決済指値」に、新規成行注文に設定したい希望リミット値を入力
6. その他の注文内容を確認後、
買い成行注文の場合は「新規取引:成行買い」を、
売り成行注文の場合は「新規取引:成行売り」をクリックすると
新規注文が送信されます。

保有ポジションにリミットを設定する

ターミナル画面の取引タブ内で、ご希望の保有ポジションの上で右クリックし、「注文変更または取消」を選択すると下記の画面が表示されます。



1. 「決済指値」に希望リミット値を入力
※現在値との差(ポイント)を指定することで、簡単にリミット値を指定することもできます。
まず、「現在値との差」に希望ポイントを指定し、「下段にコピー」をクリックするとそのレートが「決済指値」に表示されます。
2. 青い帯の「建玉*****に変更する」をクリックし発注・処理が完了します。
※売りポジションに設定した場合、帯は赤になります。

※MT4上の1ポイントは、対円レートでは小数点以下第3位、対外貨レートでは小数点以下第5位に相当します。
ポイント指定される場合は十分にご注意ください。

ストップ(決済逆指値)注文

- ・ ストップ注文は俺のMT4では決済逆指値注文と表示されています。
- ・ 主に損失を確定させる指値注文の一種で、通常損切りとして使用されます。
- ・ 新規成行注文にストップを設定することができます。
- ・ 保有ポジションにストップを設定することができます。
- ・ 新規指値・逆指値注文時に同時にリミットを設定することができます。(If Done)

新規成行注文にストップを設定する

チャート上で右クリックし、「注文発注」を選択すると下記の注文画面が表示されます。

オーダーの発注

通貨ペア: USDJPY.pers, US Dollar vs Japanese Yen

数量: 0.01

② 決済逆指値(S/L): 106.080

決済指値(T/P): 0.000

コメント:

① 注文種別: 成行注文

成行注文

106.058 / 106.065

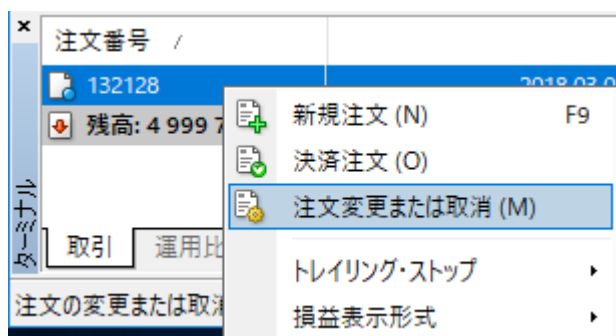
成行売り 成行買い

ご注意！ 成行注文は、市場状況によって約定価格が決まりますので、必ずしも提示価格で約定するとは限りません！

1. 通貨ペアの確認
2. 数量に「ロット数」を入力
※1ロット=10万通貨になります。
3. 注文種別が「成行注文(新規または決済取引)」になっていることを確認
4. ①レートの確認
5. ②「決済逆指値」に、新規成行注文に設定したい希望ストップ値を入力
6. その他の注文内容を確認後、
買い成行注文の場合は「新規取引:成行買い」を、
売り成行注文の場合は「新規取引:成行売り」をクリックすると
新規注文が送信されます。

保有ポジションにストップを設定する

ターミナル画面の取引タブ内で、ご希望の保有ポジションの上で右クリックし「注文変更または取消」を選択すると、下記の画面が表示されます。



1. 「決済逆指値」に希望ストップ値を入力

※現在値との差(ポイント)を指定することで、簡単にストップ値を指定することもできます。まず、「現在値との差」に希望ポイントを指定し、「下段にコピー」をクリックするとそのレートが「決済逆指値」に表示されます。

2. 青い帯の「建玉*****に変更する」をクリックし発注・処理が完了します。
※売りポジションに設定した場合、帯は赤になります。

MT4上の1ポイントは、対円レートでは小数点以下第3位、対外貨レートでは小数点以下第5位に相当します。ポイント指定される場合は十分にご注意ください。

新規指値・逆指値注文にストップを設定する (If Done)

取引タブに登録されている取引通貨をダブルクリック、もしくは取引通貨を選択して「F9キー」を押すと下記の注文画面が表示されます。

オーダーの発注

通貨ペア: USDJPY.pers, US Dollar vs Japanese Yen

数量: 0.01

決済逆指値(S/L): 106.042

決済指値(T/P): 0.000

注文種別: 指値または逆指値注文 (新規注文)

指値または逆指値注文 (新規注文)

注文種別: Buy Limit USDJPY.pers 0.01

価格: 106.058

有効期限: 2018.03.02 13:22

発注

現在価格から0ポイント圏内の注文は発注できません。

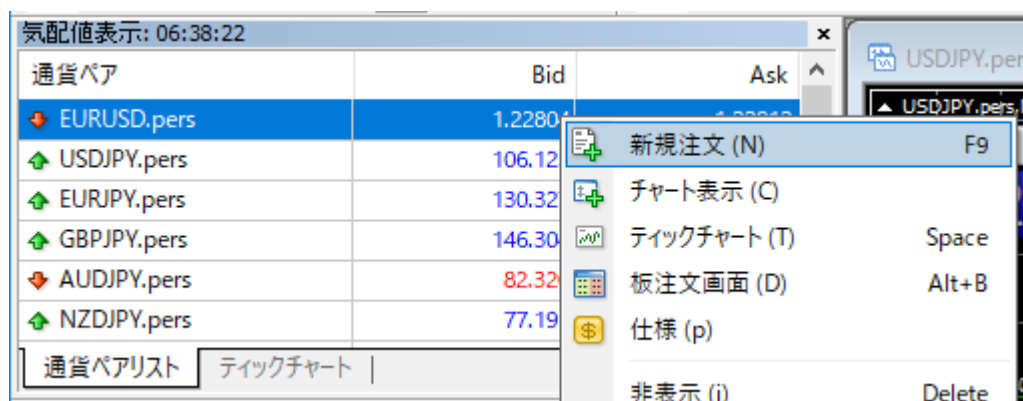
1. 通貨ペアの確認
2. 数量に「ロット数」を入力
※1ロット=10万通貨になります。
3. 注文種別が「成行注文(新規または決済取引)」になっていることを確認
4. ①新規指値もしくは逆指値の設定
「指値または逆指値注文(新規注文)」内の「価格」に希望レートを入力
5. ②「決済逆指値」に、新規指値(逆指値)注文に
設定したい希望ストップ値を入力
6. その他の注文内容を確認後、「送信」をクリックし、発注・処理が完了します。

両建注文

- ・ 同通貨ペアで、売りと買い両方のポジションを同時に持つことができます。

注文方法

「新規注文」より買い注文(または売り注文)を出します。



次に、再度「新規注文」より保有ポジションの反対売買となる売り注文(または買い注文)を出します。

その結果、同じ通貨ペアにおいて買い・売り両方のポジションを保有できます。

注文番号 /	時間	取引種別	数量	通貨ペア	価格
132129	2018.03.02 08:58:11	buy	0.01	usdjpy.pers	105.884
132130	2018.03.02 08:58:12	sell	0.01	usdjpy.pers	105.877

両建注文の証拠金計算方法

両建注文は、同通貨ペアの買いポジションと売りポジションのうち大きいロット数に相当する証拠金が必要となります。

同じロット数であれば、証拠金が高いほうが両建注文時の証拠金となります。

例1 レバレッジ25倍でUSD/JPY 1ロットの買い(レートが100.00の時)を持ったあとに両建でUSD/JPY 1ロットの売り(レートが101.000の時)を持った場合

買い1ロット分の必要証拠金	$100,000 \div 25 \times 100.000 = 400,000$
売り1ロット分の必要証拠金	$100,000 \div 25 \times 101.000 = 404,000$

400,000(買いの必要証拠金)と404,000(売りの必要証拠金)の大きい金額が適応されますので

例1の場合、買い1ロット&売り1ロットの必要証拠金は404,000円となります。

例2 レバレッジ25倍でUSD/JPY1ロットの買い(レートが100.000の時)を持った後に両建でUSD/JPY2ロットの売り(レートが101.000の時)を持った場合

買い1ロット分の必要証拠金	$100,000 \div 25 \times 100.000 = 400,000$
売り2ロット分の必要証拠金	$200,000 \div 25 \times 101.000 = 808,000$

400,000(買いの必要証拠金)と808,000(売りの必要証拠金)の大きい金額が適応されますので

例1の場合、買い1ロット&売り2ロットの必要証拠金は808,000円となります。

【注意点】

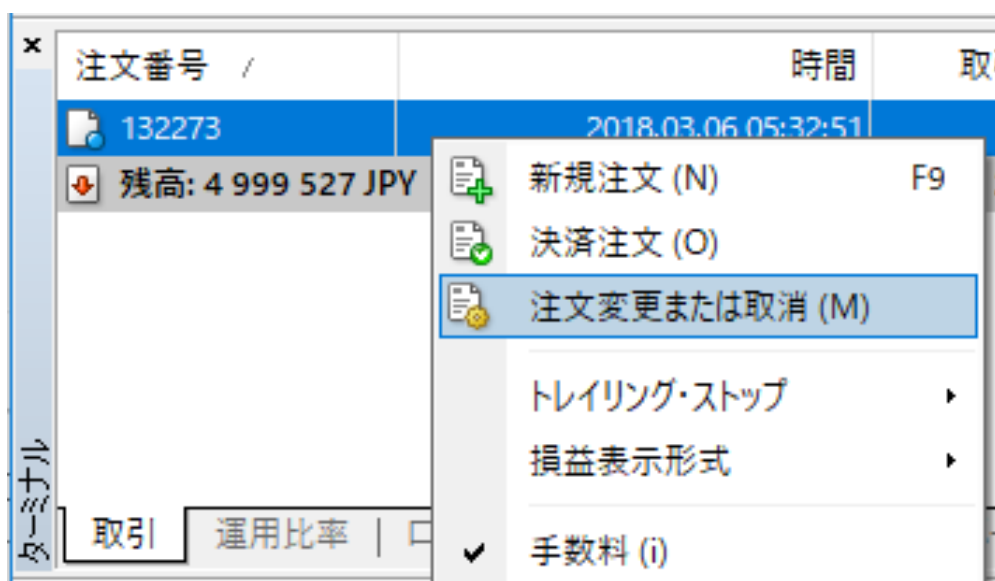
- 両建の場合、ポジションをロールオーバー処理するたびに売りと買いそれぞれのポジションに対して発生するスワップポイントを受け払いしていただく必要があります。
- 売り注文及び買い注文のそれぞれでスプレッドコストが発生します。
- 変動性スプレッドであるため、通貨ペア等のスプレッド変動に伴い損益が常に変化するため、両建取引に損益を固定する機能はありません。
- 両建取引は、経済合理性に欠く取引ですので当社では推奨しておりません。

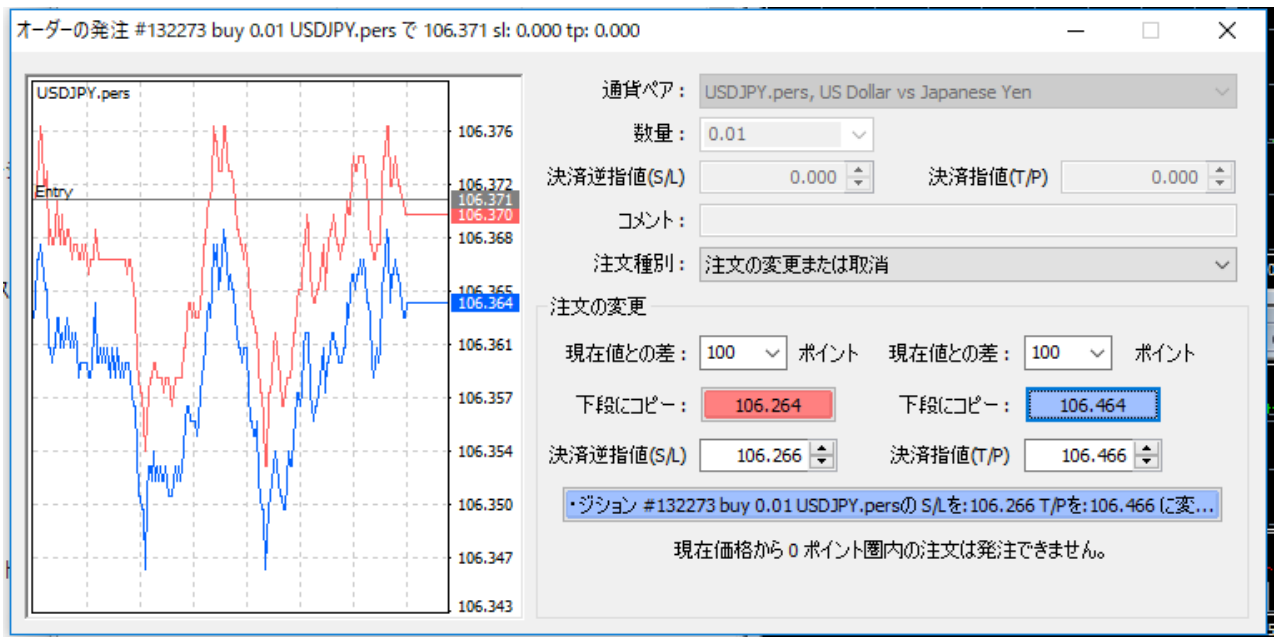
OCO注文

- OCO注文 (One Cancel Other注文) は2つの異なる指値(逆指値)注文を1つに組み合わせた注文方法です。
- 片方の指値(逆指値)注文が成立した場合、他方はキャンセルされます。
- 保有ポジションにOCOを設定することができます。
- 新規成行注文にOCOを設定することができます。
- 新規指値・逆指値注文時に同時にOCOを設定することができます。(If Done OCO)
- 同通貨ペアで、売りと買い両方のポジションを同時に持つことができます。

保有ポジションにOCOを設定する

ターミナル画面の取引タブ内で、ご希望の保有ポジションの上で右クリックし「注文の変更または取消」を選択すると、下記の画面が表示されます。





1. 「決済指値」に希望リミット値、「決済逆指値」に希望のストップ値を入力
 ※現在値との差(ポイント)を指定することで、簡単にリミット値及びストップ値を指定することもできます。まず、「現在値との差」にそれぞれ希望ポイントを指定し、「下段にコピー」をそれぞれクリックすると、そのレートが「決済指値」及び「決済逆指値」に表示されます。
2. 赤い帯の「建玉*****に変更する」をクリックし発注・処理が完了します。
 ※買いポジションに設定した場合、帯は青になります。

MT4上の1ポイントは、対円レートでは小数点以下第3位、対外貨レートでは小数点以下第5位に相当します。ポイント指定される場合は十分にご注意ください。

新規成行注文にOCOを設定する

チャート上で右クリックし、「注文発注」、もしくは「F9」を選択すると下記の注文画面が表示されます。



- 1.通貨ペアの確認
- 2.数量に「ロット数」を入力
- 3.注文種別が「成行注文（新規または決済取引）」になっていることを確認
- 4.①レートの確認
- 5.②新規成行注文に設定したい希望ストップ値を「決済逆指値」に、希望のリミット値を「決済指値」に入力
- 6.その他の注文内容を確認後、買い成行注文の場合は「成行買い」を、売り成行注文の場合は「成行売り」をクリックすると新規注文が送信されます。

新規指値・逆指値にOCOを設定する (If Done OCO)

取引タブに登録されている取引通貨をダブルクリック、もしくは取引通貨を選択して「F9キー」を押すと下記の注文画面が表示されます。

The screenshot shows the 'オーダーの発注' (Order Entry) window for the currency pair 'USDJPY.pers, US Dollar vs Japanese Yen'. The left side displays a price chart with a red line for the current price and a blue line for the stop loss (SL) at 106.042. The right side contains the order entry form. A red box highlights the 'OCO' (If Done OCO) settings, including '決済逆指値(S/L)' (Stop Loss) set to 106.042 and '決済指値(T/P)' (Take Profit) set to 0.000. Another red box highlights the '注文種別' (Order Type) dropdown set to '指値または逆指値注文 (新規注文)' (Limit or Stop Limit Order (New Order)) and the '価格' (Price) field set to 106.058. The '注文種別' dropdown is also labeled with a circled '1'. The '有効期限' (Valid Until) is set to 2018.03.02 13:22. A message at the bottom states: '現在価格から0ポイント圏内の注文は発注できません。' (Orders within 0 points from the current price cannot be placed.)

1. 通貨ペアの確認
2. 数量に「ロット数」を入力
※1ロット=10万通貨になります。
3. 注文種別が「成行注文(新規または決済取引)」になっていることを確認
4. ①新規指値もしくは逆指値の設定
「指値または逆指値注文(新規注文)」内の「価格」に希望レートを入力
5. ②新規指値(逆指値)注文に設定したい希望のストップ値を「決済逆指値」に、希望リミット値を「決済指値」に入力
6. その他注文内容を確認後、「送信」をクリックし、発注・処理が完了します。